

OLD MESS FOR ART  
APPRECIATION



絵、タ マリアス 《アインシュタインの少女たち》2005年 国立国際美術館蔵 © VG 制D-Kult5/ Bonn ■ JASPAR Tokyo ■ 2018 C2595

平成30年度独立行政法人国立美術館巡回展  
国立国際美術館コレクション

# 美術のみかた

MASTRIPIEJOES OF  
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA  
OLUES FOR ART APPRECIATION

# 自由皿在

豊橋市美術博物館

TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY

2019年 2月16日土—3月24日 日

9:00-17:00 (初日は正午開館)

休館日 月曜日

主催 豊橋市美術博物館、国立国際美術館、中日新聞社  
共同企画 国立国際美術館、豊橋市美術博物館、福岡県立美術館

# 美術のみかた

MASTERSPIECES OF  
THE NATIONAL MUSEUM OF ART, OSAKA  
GIFTS FOR ART APPRECIATION

## 自由自在

2019年2月16日土—3月24日日

9:00-17:00(初日は正午開館) 休館日 月曜日

豊橋市美術博物館

1977年に開館した国立国際美術館は、現代美術を中心とする優れたコレクションで知られています。2004年に大阪の万博記念公園から現在の中之島に移転し、都市空間に溶け込む新たな文化拠点として先鋭的な活動を展開してきました。現代美術に影響を与えた19世紀の近代美術から、日々生み出される新しい表現までを収集対象とし、約8000点に及ぶ充実したコレクションを形成しています。

このたび、平成30年度独立行政法人国立美術館巡回展事業として、同館から豊橋市美術博物館に珠玉の作品がやってきます。現代美術の祖ともいべきポール・セザンヌ、パブロ・ピカソを皮切りに、マルセル・デュシャン、アルベルト・ジャコメッティ、アンディー・ウォーホル、ゲルハルト・リヒター、イリヤ・カバコフ、リチャード・タトル、草間彌生、高松次郎、奈良美智など重要な45作家による55点をご紹介します。「みること」をテーマに「イメージと物質」「表層と深層」「可視と不可視」という3つの切り口によって、平面・立体・インスタレーション・映像などの幅広い表現を自由自在にみていきます。

難解といわれる現代美術ですが、もとよりそれは「芸術とは何か」について問い直す営みでもあります。芸術への共通認識や価値観に飽き足らず、絶え間なく問うことにこそ、現代美術の根幹があります。この展覧会を通して、私たちの芸術理解を根本から変えてくれる作品に出会い、自由自在にみることの楽しさを発見する機会となれば幸いです。



- 1 ポール・セザンヌ《宴の準備》1890年頃
- 2 ゲルハルト・リヒター《フィレンツェ》2000年  
© Gerhard Richter, courtesy of WAKO WORKS OF ART
- 3 奈良美智《長い長い長い夜》1995年  
© YOSHITOMO NARA
- 4 落合多武《猫彫刻》2007年 | 撮影: 福永一夫  
© Tam Ochiai, Courtesy of Tomio Koyama Gallery
- 5 下道基行《サイパン、アメリカ『torii』より》2006-12年  
© Motoyuki Shitamichi

掲載画像は全て国立国際美術館蔵

入場料 一般1000[800]円 | 小中高生400[300]円

※ [ ]は内前売りまたは20人以上の団体料金。前売り券は豊橋市美術博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市役所じょうほうひろば、チケットぴあ、セブンイレブンで販売。(Pコード769-056)

※「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方と介助者は無料。

※「ほの国こどもパスポート」をお持ちの方は無料。

※「豊橋市敬老バッジ・シルバー優待カード」をお持ちの方は割引料金(400円)。

## EVENTS 関連イベント

参加無料。ただし本展の観覧券、または半券が必要。

予約・問い合わせ先 豊橋市美術博物館 | Tel. 0532-51-2882 / Fax. 0532-56-2123

### 記念講演会

2019年2月16日[土] 14:00-

講師 山梨俊夫(国立国際美術館館長)

演題 「見ることをめぐって」

会場 当館1階講義室 定員 180名 先着順

### キュレーター・トーク

2019年3月2日[土] 14:00-

講師 福元崇志(本展企画者・国立国際美術館研究員)

会場 本展会場 観覧券必要

### ワークショップ

「描く目が見る美術」

2019年3月16日[土] 14:00-16:00

講師 青木陵子(本展出品作家)

会場 当館1階講義室

対象 どなたでも 定員 10名

要予約 2月5日より電話受付

### 親子鑑賞会

2019年3月9日[土]・3月21日[木・祝]

14:00-15:00

会場 本展会場 観覧券必要

対象 小学生以上 定員 各日10名

要予約 2月5日より電話受付

ART

### 問い合わせ先 豊橋市美術博物館

〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1 (豊橋公園内)

Tel. 0532-51-2882 Fax. 0532-56-2123 <http://www.toyohashi-bihaku.jp/>



JR・名鉄「豊橋」駅より  
市電乗車、「豊橋公園前」下車、  
徒歩3分

同時開催 「吉田天王社と神主石田家」(2月19日火-3月24日日)

本展有料券のご提示で半額になります。

一般400円→200円 / 小中高生200円→100円